

第1章 創意工夫で地域の活力を起こす産業交流のまち

第1節 農業の振興

■施策の目標

本町の特性を活かした作物の産地化を推進し、付加価値の高い農産品作りに取り組むとともに、農地の流動化と集団化など効率的な利用を図り、担い手の確保と育成、生産基盤の整備などを進め、多面的機能を発揮する持続可能な農業を目指します。

■施策の展開

(1) 農業生産基盤の充実

優良農地の確保と有効利用に努めるとともに、ほ場整備事業等による農業生産基盤の充実に努めます。

(2) 担い手の育成・確保対策

認定農業者*制度の活用や農地の利用集積、農業経営の法人化や集落営農の推進により担い手の育成・確保を図るほか、新規就農者の確保対策に努めます。

(3) 地域特産物の導入

地域特性や消費者ニーズに即した農産物の導入や産地化の促進に努めます。

(4) 流通体制の取組

農産物直売の取組みによる地産地消を推進するほか、流通コストの削減などの有利販売を進めるため契約販売等についても検討します。

(5) 環境にやさしい農業の促進

土づくりや減農薬・減化学肥料栽培などの環境にやさしい農業の充実に努めます。また、家畜排泄物や廃プラスチック類など農業関連廃棄物の適正処理の促進に努めます。

(6) 畜産振興対策

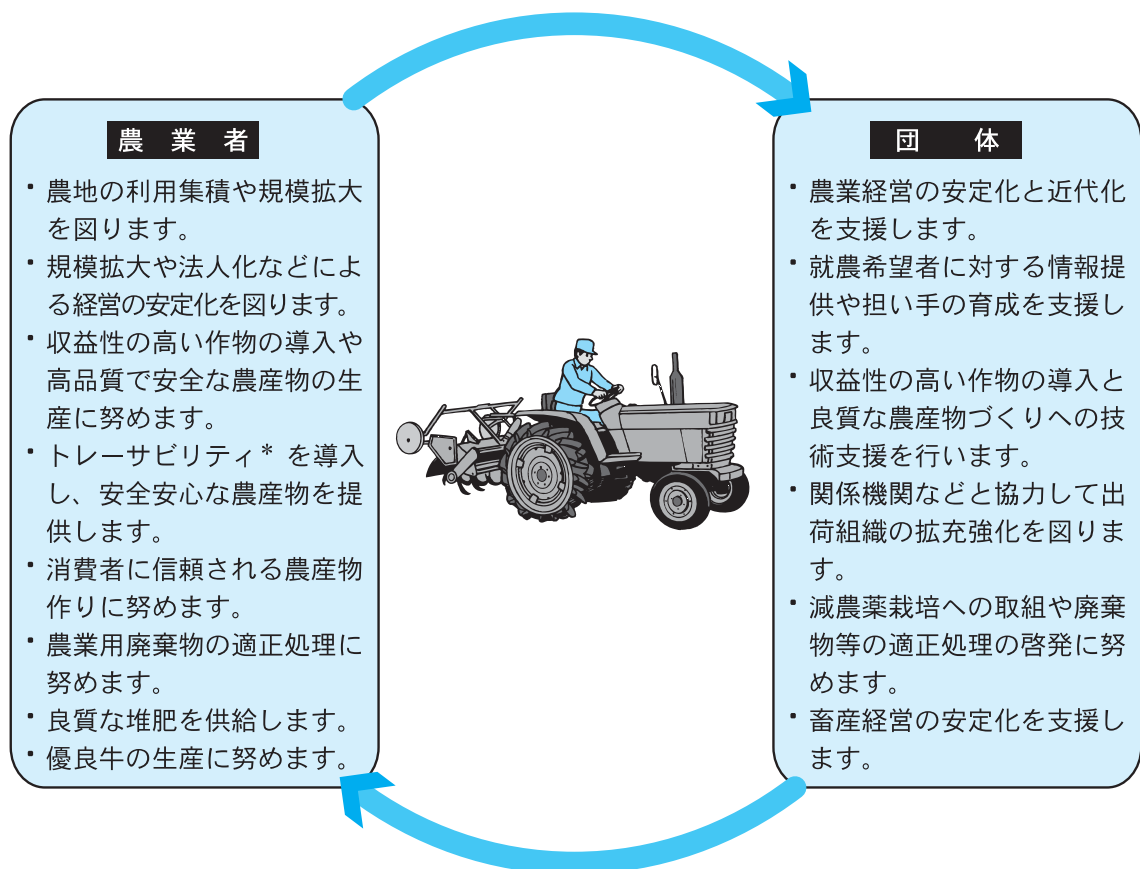
家畜ふん尿の適正処理を促進し、堆肥原料としての有効利用を推進するために畜産経営の安定化に努めます。

* 認定農業者：意欲ある農業者が自らの経営を計画的に改善するために作成した「農業経営改善計画」を市町村に提出し、認定された農業者。

■ 成果指標

成果指標の名称	単位	平成20年度 (実績)	平成26年度 (中間目標)	平成31年度 (目標)
ほ場整備率	%	33	51	51
耕作放棄地等面積	ha	24	20	15
農家戸別生産額	百万円	2.1	2.5	3.0
認定農業者数	人	21	24	28
新規就農者数	人	1	3	5

■ 協働の指針



* トレーサビリティ：野菜や魚などを「だれが」「どこで」「どのように」作ったのかが分かるように、生産履歴を確認できるシステム。

第2節 林業の振興

■施策の目標

森林の持つ多面的機能の持続的発揮と森林吸収源対策に向け、計画的な森林整備の推進及び保全に努めます。

■施策の展開

(1) 林業生産基盤の整備

森林施業の効率化のため、林道・作業道の適正な管理に努めます。

(2) 計画的な森林施業の促進

森林所有者の意識を高め、森林組合を中心に合理的な森林整備が行える体制を確立し、計画的な森林施業を進めます。

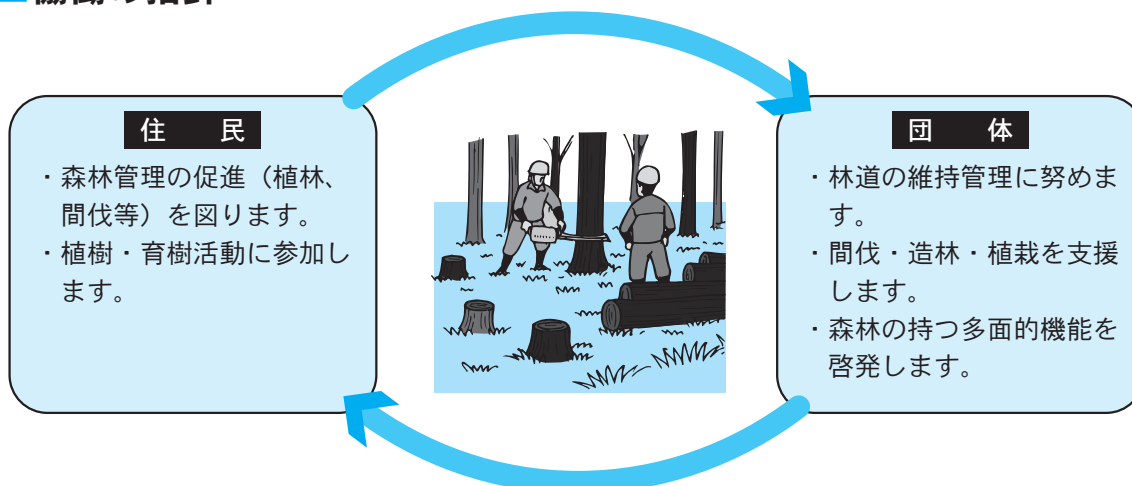
(3) 森林の総合的利用

森林の持つ多面的機能の持続的発揮に向け、また、森林と水産業との関連を考慮した森づくりの視点に立ち、住民及び関係者による植樹活動を進めます。

■成果指標

成果指標の名称	単位	平成20年度 (実績)	平成26年度 (中間目標)	平成31年度 (目標)
町有林造林等面積	ha	18	18	18
民有林造林等面積	ha	11	13	15
住民による植樹活動	人	30	50	70

■協働の指針



第3節 水産業の振興

■施策の目標

活力ある水産業の確立に向けて、漁業基盤の整備や栽培漁業の推進、地域の水産物のブランド化*を推進します。

■施策の展開

(1) 漁業基盤の整備

漁港施設、海岸保全施設の整備を進めるとともに、魚礁、産卵礁の設置、増養殖場の造成等により漁場の整備に努めます。

(2) 水産資源の確保

水産資源の維持、培養と計画的な漁業生産を図っていくために、栽培漁業や養殖漁業の推進に努め、「つくり、育てる」水産業の確立を目指します。

(3) 水産物のブランド化の推進

水産物の地域ブランド化を推進するとともに、共同出荷施設等の活用による新鮮で安全な水産物を安定的に供給するための体制づくりを図ります。

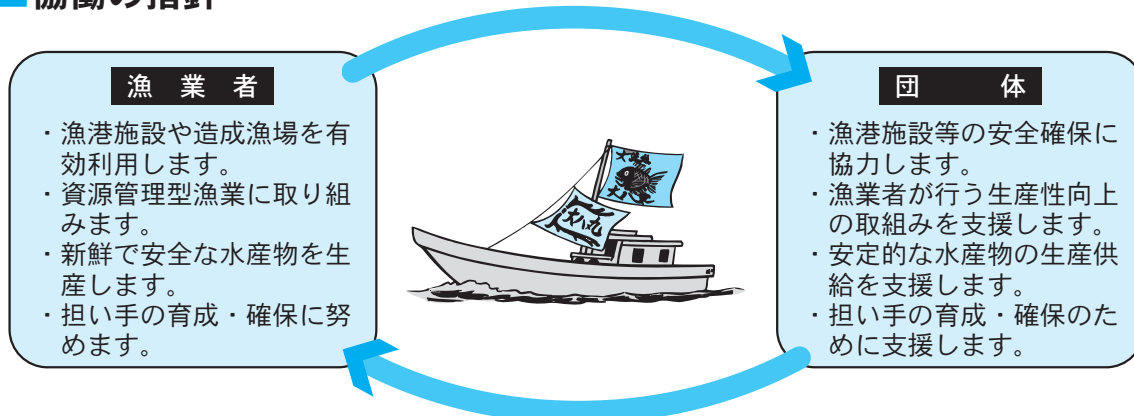
(4) 担い手の育成・確保対策

各種事業の推進による漁業者の経営安定を図り、担い手と人材の育成・確保に努めます。

■成果指標

成果指標の名称	単位	平成20年度 (実績)	平成26年度 (中間目標)	平成31年度 (目標)
魚礁、産卵礁設置数	基	961	5,766	9,610
漁家別水揚げ額	百万円	5.6	6.0	6.5

■協働の指針



* ブランド化：銘柄の確立。

第4節 商工業の振興

■施策の目標

にぎわいと活力あふれるまちづくりの一環として、商工会と連携し、魅力ある商業環境づくりを進め、商業の活性化を図ります。また、地域経済の活性化と雇用の場の確保に向け、既存企業の体質強化を目指します。

■施策の展開

(1) 商工業活動への支援

商工会の体制強化の支援を図り、商工業者の経営意欲の高揚や後継者の育成、特産品の販売・事業拡大等を進めます。また、商工会との連携のもと、指導・相談・情報提供などを行いながら経営体質・基盤の強化に努めます。

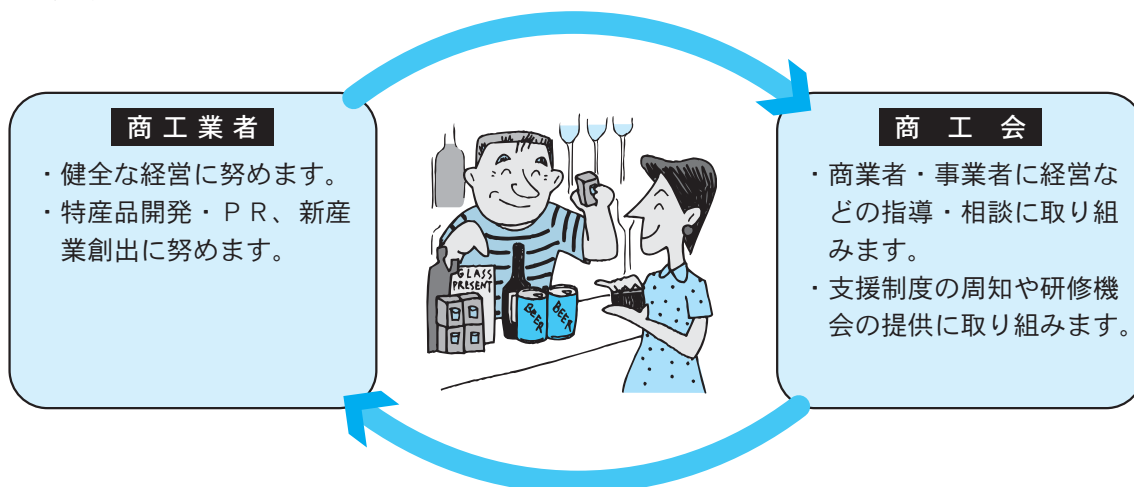
(2) 特産品開発、新産業創出等への支援

関係機関との連携のもと、情報交換の場や研修機会の提供、支援制度の周知などにより、特産品の開発及びPR、起業化や新産業の創出に向けた環境づくりを進めます。

■成果指標

成果指標の名称	単位	平成20年度 (実績)	平成26年度 (中間目標)	平成31年度 (目標)
商工会員数	人	143	150	150
販路拡大催事出展事業者数	事業者	4	6	8

■協働の指針



第5節 観光の振興

■施策の目標

交流人口の増加と地域活性化に向け、多様化、高度化する観光・レクリエーションニーズに即した多面的な取り組みを一体的に推進し、観光・交流機能の拡充に努めます。

■施策の展開

(1) 観光団体の育成・支援

観光資源を活用した通年型観光の確立や観光ガイドの育成、観光イベントなどの充実を図るため、観光団体の育成・強化に努めます。

(2) P R 活動の推進

パンフレットやポスターの作成、ホームページの充実、マスメディアの活用等を通じ、本町の観光についてのP R活動を進めます。

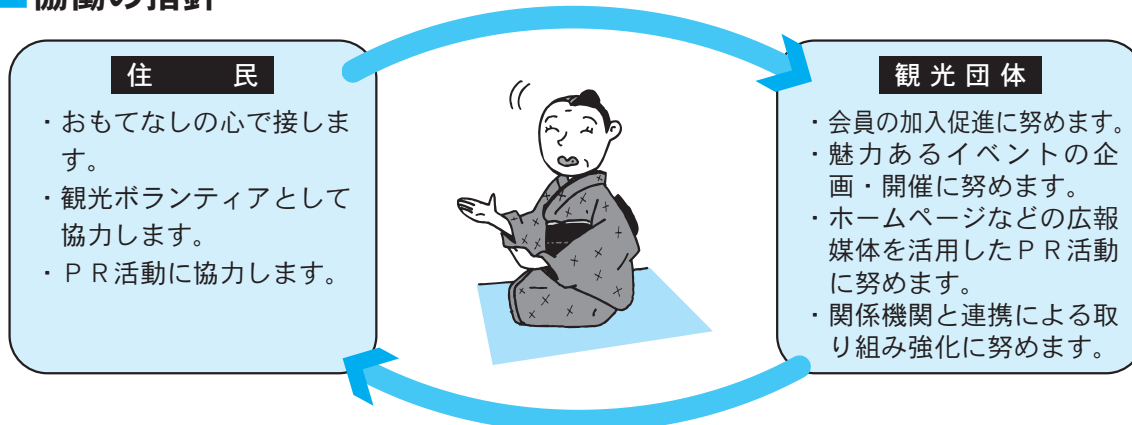
(3) 広域観光体制の充実

広域観光ルートづくりや広域的なP R活動の推進など、地域一体となった観光振興施策の検討を進めます。

■成果指標

成果指標の名称	単位	平成20年度 (実績)	平成26年度 (中間目標)	平成31年度 (目標)
観光ボランティアガイド数	人	10	13	15
観光ボランティア利用者数	人	230	280	330
観光入込客数	人	91,542	97,000	100,000
観光宿泊客数	人	4,869	5,000	5,200

■協働の指針



第6節 雇用・労働対策の充実

■施策の目標

すべての就業者が健康で快適に就業できる環境づくりに向け、雇用機会の確保及び雇用の促進、勤労者福祉の充実に努めます。

■施策の展開

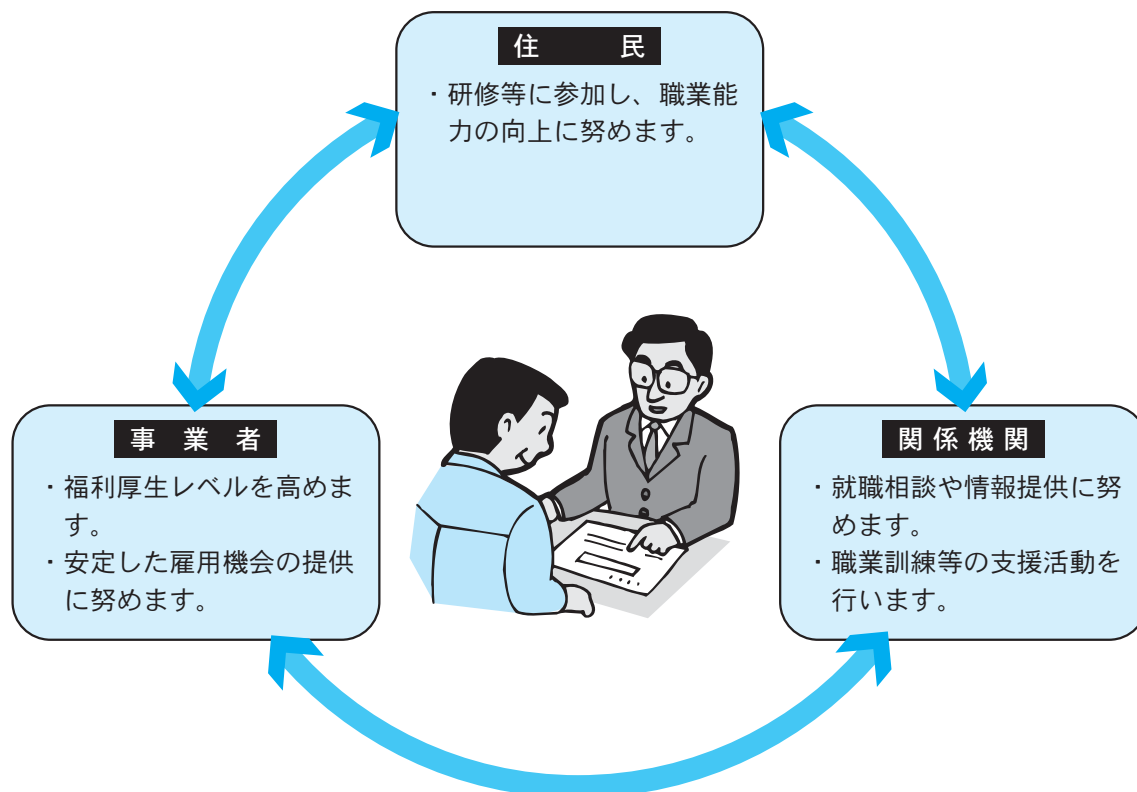
(1) 雇用機会の確保と勤労者福祉の充実

ハローワークや協議会など関係機関との連携のもと、就職相談や職業斡旋等を促進します。また、労働条件の改善など事業主への啓発等により、福利厚生の充実に努めます。

■成果指標

成果指標の名称	単位	平成20年度 (実績)	平成26年度 (中間目標)	平成31年度 (目標)
雇用セミナー参加者数	人	10	15	15
職業訓練等受講者数	人	19	25	25

■協働の指針



第7節 新エネルギーの導入促進

■施策の目標

風力など町の特性を生かした新エネルギー*を有効に活用するとともに、新たな利点を有するエネルギー開発の検討と研究に努めます。

■施策の展開

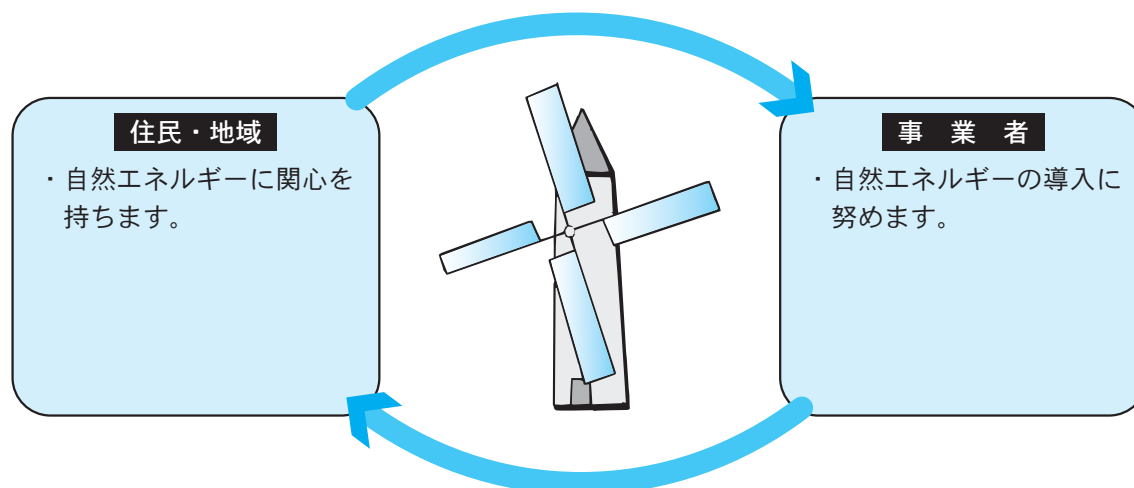
(1) 新エネルギーの活用

自然環境を生かした風力発電等による環境負荷の少ない自然エネルギー活用と検討を進めます。

■成果指標

成果指標の名称	単位	平成20年度 (実績)	平成26年度 (中間目標)	平成31年度 (目標)
風力発電施設	基	2	16	16

■協働の指針



*新エネルギー：風力や太陽光、水力といった自然現象を利用する再生可能なエネルギー。